



ガソリン(オレンジ色)



灯油(無色)

わたしたちの暮らしの中では、ガソリンや灯油などの危険物が様々なところで使用されており、生活に欠かすことのできないものとなっています。しかし、家庭などで危険物を取り扱う場合に、危険物の使用方法を間違えると火災など事故の原因となり、大切な家族や財産を失ってしまう危険性を持っています。危険物を安全に活用するために、次のことに注意して正しい取り扱いに心がけましょう。

- ① 灯油用の暖房器具にガソリンを補給しない。ガソリンはオレンジ色、灯油は無色です。補給前に確認しましょう。
- ② 灯油用ポリ容器にガソリンを入れることは危険なため、ガソリン専用の容器を使う。
- ③ 一般家庭でガソリンや灯油を多量に保管することは大変危険なため、買いためはしない。
- ④ ガソリンは、近くの小さな火花や静電気によって、引火する可能性があるため、静電気の除去などを十分に行う。
- ⑤ 危険物を取り扱うときは、喫煙やストーブ等の火気のある場所で行わない。